

事業所名	ステップゆず	支援プログラム	作成日	令和 7 年 3 月 10 日
法人（事業所）理念	利用者が可能な限りその地域における生活が継続できることを念頭に置いて、事業者が利用者に対し施設利用を提供して、日常生活における基本的動作を習得し、集団生活に適応することができるような適切な支援を行うことを目的とします。			
支援方針	個別の学習支援を通して、集中力や落ち着いてものごとに取り組む力を養います。将来の自立に向けて必要な習慣や生活動作の習得支援を行います。子どもどうしや指導員との会話を通して、ことばのキャッチボールを楽しむ力をつけ、コミュニケーションスキルや社会性を養います。			
営業時間	14 時 30 分から	19 時 30 分まで	送迎実施の有無	なし
支 援 内 容				
本人 支援	健康・生活	定期的な心身の把握として、毎回の検温と手指のアルコール消毒を行い、食事や睡眠時間の聞き取りをします。事業所内での荷物の整理、身だしなみ、手洗いや消毒、排泄などの日常生活動作や、事業所内のルールを守って生活ができるようサポートします。		
	運動・感覚	粘土遊びやスライム遊びなど触覚遊びを行います。 感覚統合の促進（感覚遊び、バランス運動、ボールプール、ビジョントレーニング） 物品の取り扱い（丁寧な取り扱い） 細やかな運動能力の向上（制作、パズル、ブロック、自立課題、手遊び、おりがみ）		
	認知・行動	基礎的な認知能力（形、色、数、量、空間認識） 言語能力（国語表現、助詞、漢字、熟語、ひらがな、カタカナ、音読、読み取り、聞き取り） 計算能力（四則計算、単位、時間の計算、） 実生活への応用（作業課題・情報収集・情報処理演習、スケジュール管理、時間感覚） 自己認知（感情の認識と感情のコントロール）		
	言語・ コミュニケーション	学習支援を行います。スモールステップで習慣付けて繰り返し行い、学力の定着を支援します。 計算や音読、漢字の読み書き、文章を書く機会を増やし、正しくできているかチェックしてわかりやすく説明し、学力を伸ばします。		
	人間関係・社会性	事業所のスタッフと関わり安心できる信頼関係を築くことで、自分の居場所を見つけ、人と関わることの楽しさを理解し、安定した関係を築けるよう支援していきます。 トランプやUNO 百人一首などのカードゲームの中で、集団で活動する機会をつくり、ルールを理解する、役割を決めるなど 相手の話を聞き、気持ちをコントロールする力を身に付けます。事業所内での共有する教材の取り扱い方を学びます。		
家族支援	ご家族の心配事を少しでも軽減できるようサポートする。 面談、電話等の音声通話その他のメール等を活用する。	移行支援	中学入学・高校入学の移行時について、本人・保護者と話を して相談を行い、必要な情報提供をします。	
地域支援・地域連携	学校や他事業所・自立支援協議会などと必要に応じて関係機関 との連携を図り、情報共有を行います。	職員の質の向上	事業所内勉強会の実施 職員の自主的な事業所外研修の参加 ミーティングによる子どもの状態の確認、共有、支援内容、 支援方法についての相談、調整	
主な行事等	季節の行事（コマ回し、カルタ取り、おひな様、こいのぼり、七夕、クリスマス、百人一首） 折り紙・立体絵本作り・クラフト工作			